



# 東山魁夷

## 唐招提寺御影堂障壁画展

HIGASHIYAMA KAI: THE MURAL PAINTINGS IN THE MIEI-DO AT TOSHODAJI

2021年9月18日(土) - 11月7日(日)

前期 / 9月18日(土) - 10月12日(火) 後期 / 10月14日(木) - 11月7日(日)

※会期中一部作品の展示替えがあります。障壁画は通期で展示します。

開館時間 / 9:30 - 18:00 (入館は17:30まで)

休館日 / 毎週水曜日(11月3日は開館)、9月21日(火)、11月4日(木)

主催 / 富山県、東山魁夷展実行委員会(富山県美術館、北日本新聞社)、日本経済新聞社

特別協力 / 唐招提寺

協力 / 長野県立美術館 東山魁夷館

協賛 / 東亜薬品、日東メディック、日本海電業、北陸銀行、ユニゾーン、リードケミカル

### ごあいさつ

奈良の唐招提寺はおよそ1260年前に唐の高僧・鑑真和上が創建した律宗の総本山で、御影堂は1964年に鑑真和上千二百年忌事業として、国宝《鑑真和上坐像》を安置するため、興福寺旧一乗院宸殿を山内に移築して建立されました。

東山魁夷(1908~1999)は、静謐で澄み切った敘情性を湛えた風景画の数々により、戦後の日本画壇に大きな足跡を残しています。度重なる苦難の末に来日した鑑真和上の霊を慰めるために尊像を安置する厨子扉絵と御影堂の5部屋を網羅した大障壁画の揮毫も依頼された東山は、これらを11年という月日を費やして完成させました。制作にあたっては日本や中国各地を歩いてスケッチを重ね、いく度も構成を練り、生涯のすべてをかける気持ちでこの仕事に臨みました。

本展では、年に数日しか公開されないこの障壁画全68面を一堂に展示するとともに、制作にいたる過程のスケッチや下図などの関連資料もあわせて紹介し、記念碑的大作の全貌に迫ります。東山魁夷が鑑真和上に捧げた祈りの美を、間近で堪能ください。

最後に、本展の開催にあたり、貴重な作品をご出品いただきました唐招提寺、長野県立美術館 東山魁夷館に深い謝意を表します。またご協力を賜りました関係者の方々、そしてご遺族のご理解とご尽力に対し、心よりお礼申し上げます。

主催者

### ごあいさつ

唐招提寺開山 鑑真大和上は、12年の歳月を費やし、5度の挫折の末に視力を失いながらも、漸く6度目にして来日を果たされました。

この鑑真和上の苦難を御慰めるため、東山魁夷画伯によって、和上が御覧になる事の出来なかった日本の山景と海景の障壁画が、鑑真和上を奉る唐招提寺御影堂に納められ、続いて鑑真和上の故郷である「揚州」の水郷風景と、中国を代表する山「黄山」と、山川絶景の「桂林の灘江」が、それぞれ中国の風景美として納められました。

この度、唐招提寺御影堂の全面改修に伴い、「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」が開催される運びとなり、画伯が東京美術学校に入学されるまでの幼少期を送られた神戸の地、「神戸市立博物館」。日本の渚百選にも選ばれた日本海の絶景を有する、「富山県美術館」。画伯が信州の山々の風景にこころを動かされ、多くの作品を制作して寄贈された、「長野県立美術館 東山魁夷館」。其々の地で、東山魁夷画伯の障壁画展が開催されます事は、まことに意義深いものが有ると存じます。

東山魁夷画伯が鑑真和上に捧げられた、これらの作品を間近に御鑑賞頂き、鑑真和上の佛法継承のところに触れて頂く機会になりますことをひとえに願います。

最後になりましたが、開催にご尽力賜りました日本経済新聞社をはじめとする、関係各位に心より厚く御礼申し上げます。

合掌

# 展示作品リスト

会期 / 2021年9月18日(土)～11月7日(日)

前期 / 9月18日(土)～10月12日(火)  
後期 / 10月14日(木)～11月7日(日)

出品番号	作品名	制作年		材質技法	形状	寸法 (縦×横 cm)	所蔵先	展示	
		(和暦)	(西暦)					前期	後期

## I 章 御影堂障壁画

1	唐招提寺御影堂障壁画 山雲 <small>さんうん</small>	昭和50年	1975	紙本彩色	襖 (八面)、 床貼付	a:192.7×672.1 b:177.5×376.4 c:159.4×245.6 d:311.0×667.5	唐招提寺	●	●
2	唐招提寺御影堂障壁画 濤声 <small>とうせい</small>	昭和50年	1975	紙本彩色	襖 (十六面)	a:178.4×376.7 b・c: 各178.4×279.0 d:178.4×377.2 e:192.7×672.1	唐招提寺	●	●
3	唐招提寺御影堂障壁画 黄山曉雲 <small>こうざんぎょううん</small>	昭和55年	1980	紙本墨画	襖 (八面)	a:180.0×376.5 b:191.5×377.5	唐招提寺	●	●
4	唐招提寺御影堂障壁画 揚州薫風 <small>ようしゅうくんふう</small>	昭和55年	1980	紙本墨画	襖 (二十六面)	a:193.0×377.2 b:178.4×377.2 c・d: 各178.4×279.0 e:178.4×377.8 f・g・j: 各178.4×180.0 h:178.4×180.3 I:178.4×180.6	唐招提寺	●	●
5	唐招提寺御影堂障壁画 桂林月宵 <small>けいりんげつしょう</small>	昭和55年	1980	紙本墨画	襖 (八面)	a:178.5×379.0 b:178.5×377.0	唐招提寺	●	●
6	鑑真和上坐像厨子絵 瑞光 試作	昭和55年	1980	紙本彩色	額	25.5×55.2	長野県立美術館 東山魁夷館	●	パネル

## II 章 御影堂障壁画への道程

### 《山雲》のためのスケッチ

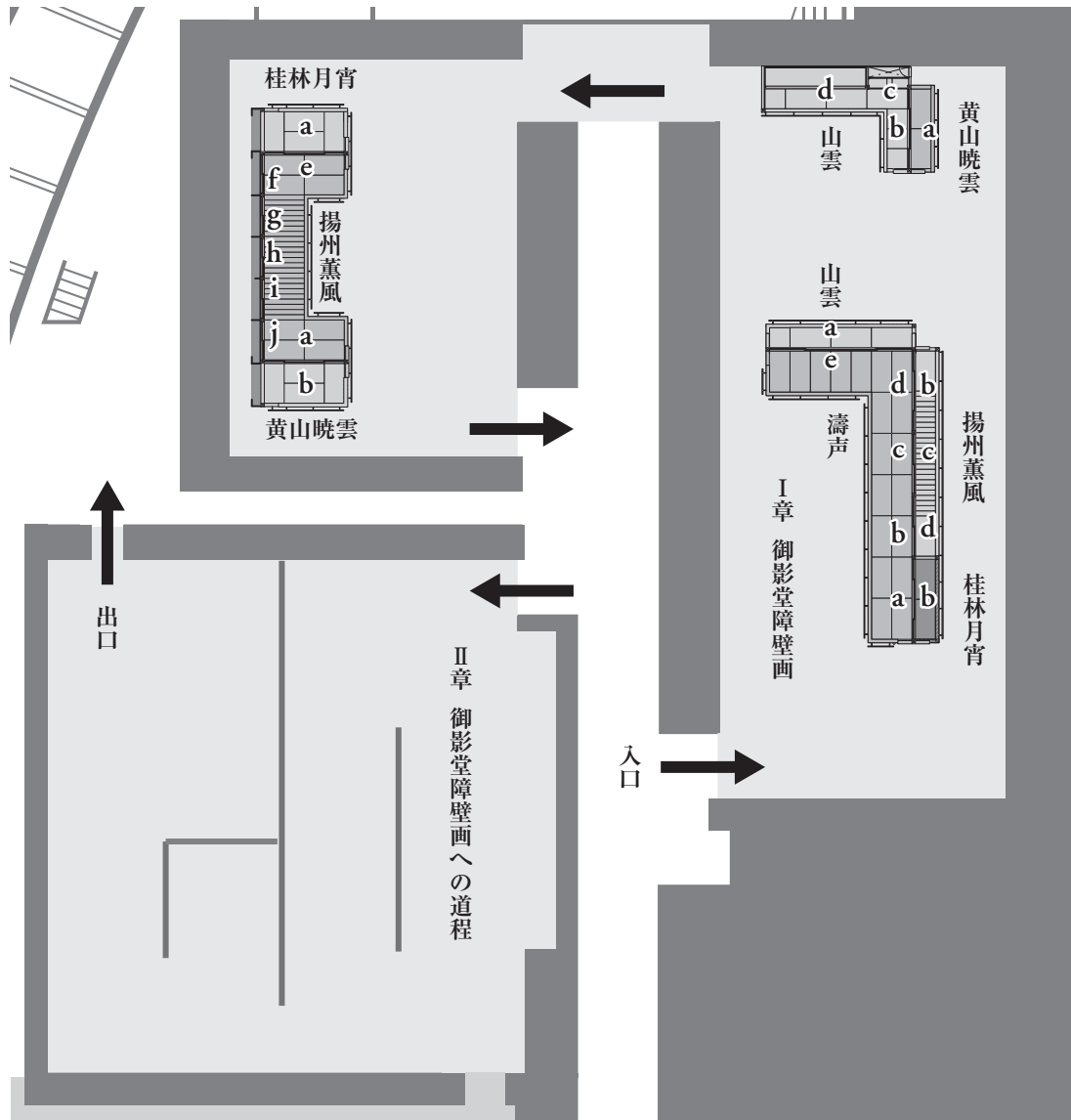
7	煙雨	昭和48年	1973	紙本彩色	額	36.2×44.3	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
8	流れる霧	昭和48年	1973	紙本彩色	額	31.3×44.4	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
9	瀧の音	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.2×46.2	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
10	山雲	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.1×46.1	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
11	霧深き谷	昭和48年	1973	紙本彩色	額	36.1×51.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
12	朝雲	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.1×46.1	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
13	深山の樹	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.4×46.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
14	緑の溪	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.1×46.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	

### 《山雲》下図、割出図、試作

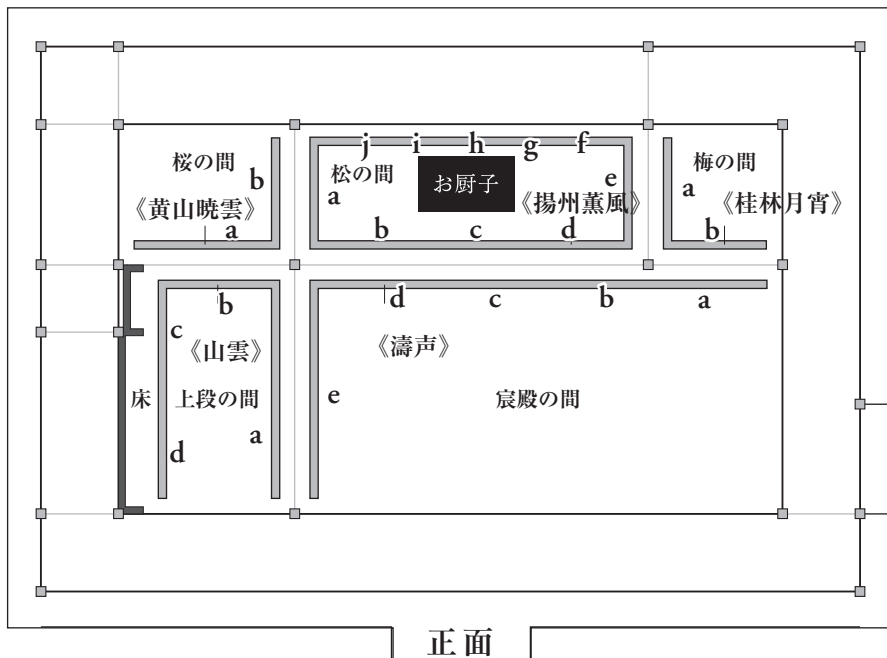
15	山雲 小下図(二〇分の一)	昭和48年	1973	紙本彩色	額	a:20.3× 39.2 b:21.6×106.3 c:21.5×106.4	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
16	山雲 中下図(五分の一)	昭和48年	1973	紙本彩色	額	a:40.5×136.3 b:38.0×130.8 c:60.7×131.7	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
17	山雲 割出図(五分の一)	昭和48年	1973	紙、 透明シート、 ペン	額	a:39.7×136.0 b:39.8×129.8 c:47.7×132.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
18	山雲 試作	昭和49年	1974	紙本彩色	額	a:37.2×132.0 b:34.5× 74.2 c:31.4× 49.2 d:56.7×129.3	長野県立美術館 東山魁夷館	●	

出品 番号	作品名	制作年		材質技法	形状	寸法 (縦×横 cm)	所蔵先	展示	
		(和暦)	(西暦)					前期	後期
《濤声》のためのスケッチ									
19	朝濤	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.3×55.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
20	波頭	昭和48年	1973	紙本彩色	額	31.4×51.6	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
21	渚にて	昭和48年	1973	紙本彩色	額	32.8×55.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
22	松濤	昭和48年	1973	紙本彩色	額	55.0×55.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
23	海風	昭和48年	1973	紙本彩色	額	38.0×55.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
24	潮騒	昭和48年	1973	紙本彩色	額	36.0×51.5	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
25	松と岩	昭和48年	1973	紙本彩色	額	33.2×46.1	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
26	渚の波紋	昭和48年	1973	紙本彩色	額	36.4×51.1	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
《濤声》下図、割出図、試作									
27	濤声 小下図(二〇分の一)	昭和48年	1973	紙本彩色	額	a:21.7×106.4 b:21.7×106.5	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
28	濤声 中下図(五分の一)	昭和48年	1973	紙本彩色	額	a:37.6×135.3 b:40.7×136.4 c:37.7×135.3	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
29	濤声 割出図(五分の一)	昭和48年	1973	紙、 透明シート、 ペン	額	a:39.6×137.3 b:39.7×135.7 c:39.8×135.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
30	濤声 試作	昭和49年	1974	紙本彩色	額	a:33.8×133.5 b:33.8×133.0 c:37.2×132.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
《揚州薫風》のためのスケッチ									
31	揚州所見	昭和51年	1976	紙本墨画	額	21.3×30.2	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
32	煙雨	昭和51年	1976	紙本墨画	額	27.0×35.3	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
33	瘦西湖	昭和51年	1976	紙本墨画	額	24.5×37.2	長野県立美術館 東山魁夷館		●
34	柳樹 A	昭和51-52年	1976-77	紙本墨画	額	29.0×44.3	長野県立美術館 東山魁夷館		●
35	柳樹 C	昭和51-52年	1976-77	紙本墨画	額	29.2×42.5	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
36	柳樹 G	昭和51-52年	1976-77	紙本墨画	額	33.6×49.5	長野県立美術館 東山魁夷館		●
《桂林月宵》のためのスケッチ									
37	万山水明	昭和51年	1976	紙本墨画	額	32.3×44.5	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
38	桂林大観	昭和51年	1976	紙本墨画	額	33.0×42.6	長野県立美術館 東山魁夷館		●
39	桂林奇峰	昭和51年	1976	紙本墨画	額	26.0×36.7	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
40	桂林の月	昭和51年	1976	紙本墨画	額	24.3×35.4	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
41	水光	昭和51年	1976	紙本墨画	額	25.5×36.0	長野県立美術館 東山魁夷館		●
42	灘江漁火	昭和51年	1976	紙本墨画	額	26.7×37.0	長野県立美術館 東山魁夷館		●
《黄山晓雲》のためのスケッチ									
43	蓬莱三島	昭和53年	1978	紙本墨画	額	30.5×43.5	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
44	雲中層嶂	昭和53年	1978	紙本墨画	額	27.0×41.0	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
45	黄山雨収	昭和53年	1978	紙本墨画	額	29.0×41.3	長野県立美術館 東山魁夷館		●
46	白雲重疊	昭和53年	1978	紙本墨画	額	26.5×40.5	長野県立美術館 東山魁夷館		●
47	群れ立つ石峰	昭和53年	1978	紙本墨画	額	31.0×42.5	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
48	黄山旭日	昭和53年	1978	紙本墨画淡彩	額	30.5×43.5	長野県立美術館 東山魁夷館		●
49	仙境	昭和53年	1978	紙本墨画	額	31.8×42.8	長野県立美術館 東山魁夷館		●
50	暮靄	昭和53年	1978	紙本墨画	額	30.8×45.8	長野県立美術館 東山魁夷館	●	
富山会場特別展示									
	山・海	昭和15年	1940	紙本着彩	屏風 六曲一双	各168.0×369.0	富山県水墨美術館	●	●

# 富山県美術館 会場図面



# 唐招提寺 御影堂平面図



## 展示場所

### 展示室4 手前

- 《濤声》 a, b, c, d, e
- 《山雲》 a
- 《揚州薰風》 b, c, d
- 《桂林月宵》 b

### 展示室4 奥

- 《山雲》 b, c, d
- 《黄山晓雲》 a

### 展示室3

- 《桂林月宵》 a
- 《揚州薰風》 a, e, f, g, h, i, j
- 《黄山晓雲》 b